

# ご案内とご注意（必ずお読みください）

## お申込みについて

- 旅行代金について
  - 旅行代金は、2人部屋をお2人でご利用いただく場合のお1人分の代金です。
- お申込みについて
  - 旅行申込書に必要事項を記入の上、必ずご返送ください。
  - お申込み時には、パスポートに記載されている通りのローマ字氏名をお申し出ください。パスポートを切り替え、または新規に取得される方は、申請するパスポートの正確なローマ字氏名をお申し出ください。いずれの場合も、ご出発2カ月前までにパスポート番号・発行年月日・有効期限満了日を当社までお知らせください。氏名を誤って報告された場合は、航空券の再発行、関係する機関への氏名訂正が必要になります。変更に伴う手数料、取り直しが必要な際の追加代金はお客様のご負担となります。なお、運送・宿泊機関の事情により、氏名訂正が認められず、旅行契約を解除いただく場合もあります。この場合には当社所定の取消料をいただきます。
  - コースによって、小学生以下のお子様はご参加いただけない場合があります。また、未成年のお客様だけのご参加はお受けできません。
  - 身体に障害をお持ちの方、健康を損なわれている方、妊娠中の方、補助犬使用者の方、特別な配慮を必要とする方は、その旨をご旅行お申込時にお申し出ください。当社は可能な範囲内でこれに応じます。なお、お客様の申し出に基づき当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用はお客様のご負担となります。なお、お客様の身体状況により十分にツアーの内容をお楽しみいただけないと当社が判断した際は、ご参加をお断りする場合がございます。
- パスポート(旅券)・ビザ(査証)について
  - 日本国籍で当パンフレット掲載コースに参加される方を対象として、当パンフレット作成日時点の情報をご案内します。日本国籍ではないお客様は、ご自身で自国および渡航先国の大使館・入国管理事務所へお問い合わせください。
  - パスポート(残存)について、以下列表の期間まで有効なパスポートが必要です。また、航空機の乗り継ぎ経路によっては、目的地以外の国の必要旅券残存期間を要求される事があるため、残存期間に十分余裕あるパスポートをご用意いただくことをおすすめします。
  - 訪問国により、入国の際にビザ(査証)が必要となります。詳細は各コースページをご参照ください。必要書類はツアー催行決定後、出発の45～30日前にご案内します。

## 交通機関について

- 航空機での移動について
  - 航空機や列車の発着時間はパンフレット作成時のものです。
  - 航空会社の都合により、発着時間、便名、機材、乗継地、経由地が変更となる場合があります。
  - ヨーロッパ内の航空便は必ずしも最適な時間帯とならない場合があります。
  - 運輸機関の遅延・不通・スケジュール変更、またホテル事情等により、旅行日程、宿泊・訪問都市順序の変更、目的地滞在時間の短縮および観光箇所の変更・削除などが発生する場合があります。その場合、旅程保証の責任は負いかねますが、当初の日程に従った旅行サービスが受けられますよう手配努力します。
  - 日本到着が夕刻以降の場合、各地への航空機の乗り継ぎができない地域がございます。ご希望の方は当社で実費にてホテルの予約手続きをいたしますので申し出ください。

国・地域	査証要否	必要な旅券残存期間等	コース
インドネシア	要	入国時6カ月以上 旅券の未使用査証欄は2頁以上	A
ウズベキスタン	不要	入国時6カ月以上 旅券の未使用査証欄は2頁以上	B
ネパール	要	入国時6カ月以上 旅券の未使用査証欄は1頁以上	CD
アラブ 首長国連邦	不要	入国時6カ月以上 旅券の未使用査証欄は2頁以上	E
オマーン	不要	入国時6カ月以上 旅券の未使用査証欄は見開き2頁以上	E
サウジアラビア	要	入国時6カ月以上 旅券の未使用査証欄は1頁以上	F
ヨルダン	不要	出国時6カ月以上 旅券の未使用査証欄は1頁以上	G
トルコ	不要	入国時150日以上 旅券の未使用査証欄は1頁以上	H
ギリシャ	不要	入国時3カ月＋滞在日数以上 旅券の未使用査証欄は見開き2頁以上	H
南アフリカ	不要	出国時30日以上 旅券の未使用査証欄は入国毎に1頁以上	I
ジンバブエ	要	入国時6カ月以上 旅券の未使用査証欄は2頁以上	I
ボツワナ	不要	出国時6カ月以上 旅券の未使用査証欄は3頁以上	I
カナダ	電子 渡航認証要	出国予定日+1日以上	JKLM
アメリカ	電子 渡航認証要	入国時90日以上	M
オーストラリア	電子 入国許可要	帰国時まで有効なもの	NO
フランス領 ポリネシア	不要	出国時3カ月以上 旅券の未使用査証欄は見開き2頁以上	P

インシュリン注射器や血糖値測定器、CPAP(睡眠時無呼吸治療装置)などの医療用器具を機内に持ち込まれる場合、事前申請が必要となり、事前許可がないと搭乗を拒否される場合がありますので必ずご申告ください。また、医療麻薬をご持参される方は、地方厚生局や税関など各官公庁にて事前の申請手続きが必要となります。

### ●バス等の移動について

バスは基本的に大型の専用バスをご用意していますが、地域やコース、ご参加の人数によっては、セダン、バン、ミニバス利用となり、ドライバーガイドとなる場合があります。また、タクシーなどの公共交通機関、ホテル提供のバス等も利用する場合があります。

## ご宿泊について

- お部屋について
  - 特に記載のない限り、お部屋の眺望および階数は指定できません。
  - 同じコースの場合でも、ホテルによっては、すべてのお客様に同一タイプ、同一フロアのお部屋をご提供できない場合があります。
- お部屋のベッドタイプについて
  - 2人用のお部屋にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」と大型ベッド1台の「1ベッドタイプ」の2種類があります。当社ではできる限り「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、場合によって「1ベッドタイプ」に2台目のベッドとして簡易ベッド(エキストラベッドまたはソファベッド)を入れてご利用いただくことがあります。
  - 「ツインベッドルーム」には2つのベッドが離れていない部屋や、2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている部屋、また2つのベッドのサイズや種類が異なる部屋が含まれます。
  - 1ベッドタイプのお部屋は大型ベッド1台または、2つのベッドマットを1台のベッドとしてベッドメイクしたお部屋です。
- 1名まで1部屋ご利用の場合
  - お1人までご参加の場合は、他の方との相部屋はお受けできません。お部屋をお1人で利用される方は、お1人部屋追加代金が必要となります。当パンフレット掲載のコースでは、お1人部屋利用のお客様には「ツインベッドルーム」または「1ベッドタイプ」をご用意します。
- 3名まで1部屋(トリプルルーム)ご利用の場合
  - 2人部屋に簡易ベッド(エキストラベッドまたはソファベッド)を入れて3名までご利用いただくため手狭となります。また、大型のベッド1台と簡易ベッド1台をご利用いただく場合があります。ベッドタイプの指定はお受けできません。簡易ベッドの搬入やアメニティのご用意は夜遅くなることがあります(旅行代金の割引きはありません)。また、簡易ベッドの数や3名1室でご利用いただける部屋に限りがあるため、トリプル利用はお申し込み後の手配となります。回答は出発間際となり、場合によってはご利用いただけない場合もあります。その際には1人部屋追加代金が必要となりますので予めご了承ください。

### ●バスルームについて

基本的にバスタブ(浴槽)付きのお部屋をご用意するようになっていますが、ホテル事情や環境保護の観点、地域の慣習によりバスタブがなくシャワーのみのお部屋となる場合があります。詳しくは各コースページをご参照ください。

## 食事について

- 旅行代金には、各日程表に明示した食事の料金・税・サービス料が含まれています。ただし、お客様が注文された飲物・追加料理代はお客様ご負担となります。
- 機内食は各日程表に明示した食事回数に含まれません。利用便により機内食が軽食となったり、提供されない場合や、ホテル・レストランの食事となる場合がありますが、いずれの場合も旅行代金の変更はありません。また逆に、ホテル・レストランの食事が機内食に変更となる場合、別の日への振替またはホテル・レストランの食事代を払い戻します。
- 利用予定のレストランが貸切、休業、閉店となった場合、ご利用日を変更してご案内したり、他の同等グレードのレストランに変更となる場合があります。
- 各コースに予め含まれる食事については、お客様のご希望によるメニューの変更はできません。ただし、アレルギーや慢性疾患などの健康上の理由、宗教上の制限がある場合に限り、可能な範囲で変更を承

ります。必ず出発30日前までにお申し出ください。またその場合にかかる費用は、お客様のご負担となります。

## 観光について

- 日程表内の時刻は、観光でホテルを出発し、帰着する目安時間で、渋滞・混雑等なく、予定通りに交通機関が運行された場合のものであります。
- 施設の突然の休館、映画祭やマラソン大会等イベント開催に伴う交通規制、その他現地事情や天候により、観光箇所の変更または実施日が変更になる場合があります。また、これにより自由行動時間などに影響のなる場合がありますので、予めご了承ください。
- 宗教的な祝祭日などは間近にならないと決まらないのが通例となっています。国によっては、政府高官や王族の行事のため、観光箇所が急に閉鎖されることもあります。これらのため、やむなく観光の内容や順序を変更、割愛させていただきます。
- 各地の教会・博物館・美術館などの観光・見学箇所では、規模の大小を問わず修復工事が行われることが頻繁にあります。これらにより外観、内部の一部をご覧いただけないことがあります。
- コースに組み込んでいる教会や寺院などはミサや公式行事、特別な行事が行われている間は入場できない場合があります。また、一部の観光箇所、教会、寺院などで、内部での説明が制限されているため、ご自身で見学していただきます。
- ヨーロッパ諸国では、特定の日や期間において自国の文化に対する関心や理解を深めてもらう目的で、遺跡・教会・美術館・博物館などの観光施設を無料開放するため、一部施設では事前予約が無効とされてしまうことがあります。この取り組みにより、各施設には普段以上の観光客が訪れることも想定され、入場のために並んでいただく時間が長くなるなど、行程に変更が生じる場合があります。スケジュールや参画施設は直前にならないと確定しないため、お客様には確定次第のご案内となります。
- 地域により日本語ガイドがないため、英語ガイドがご案内し、添乗員が説明する場合があります。

## 燃油サーチャージについて

- 燃油サーチャージとは、燃油に関連する原価水準の異常な変動に対処するために、一定の期間、一定の条件下に限って航空各社が国土交通省航空局に申請し認可を受ける、航空券料金には含まれない付加的な運賃であり、金額は利用航空会社、利用区間によって異なり、利用する旅行者全てに課せられます。
- 確定した金額は、ご出発の約1カ月前にお知らせします。なお、ご出発までに航空会社の定める燃油サーチャージが増額になった場合は不足分を申し付けます。減額になった場合は差額をご返金いたします。

## 海外渡航関連情報について

- 渡航先(国または地域)によっては外務省より危険情報などの安全関係の海外渡航関連情報が出されている場合があります。お申し込みの際にご確認ください。海外渡航関連情報は、外務省 領事局領事サービスセンターなどでも確認いただけます。  
(TEL: 03-3580-3311 内線2902, 2903)  
(URL: <https://www.anzen.mofa.go.jp/>)
- 渡航先(国または地域)の衛生状況については、厚生労働省「海外渡航者のための感染症情報」ホームページでご確認ください。  
(URL: <https://www.forth.go.jp/>)